

「原子力被災12市町村における農業者に対するECを活用した
販路確保・拡大支援事業に係る業務運営支援」仕様書（補足）

○工数について

本事業における工数については、過去の業務実績、2024年度に予想される業務量等を踏まえ、年間で以下を想定している。ECプラットフォームの提案 10人日

1. 集客施策・販売促進等の提案と支援 20人日
2. ECプラットフォームにおける出店から出荷までの一連の工程の支援 30人日

※支援想定数

補助対象となる農業者数は年間で20者以内を予定、それぞれのステータスにより以下の支援件数を想定している。

- ①ECプラットフォームの提案：10件程度×1人日
- ②集客施策・販売促進等の提案と支援：合計20件程度×1人日
- ③ECプラットフォームにおける出店から出荷までの一連の工程の支援：15件程度×2人日

ただし、以下の点について留意すること。

- ・上記の工数・支援想定数はあくまで「参考」として提示するものである。「上記工数どおりの提案を行ったかどうか」は加点要素とならないので、提案者の創意工夫、業務の力点等を踏まえご提案・お見積りいただきたい。
- ・契約締結以降、委託期間中の事情の変化等により、ご提案いただいた各業務の工数は変化することがある（例：業務1の要支援件数が増えたため、業務1の工数を増やし、その代わりに業務3の工数を減らす）。

○経費について

本業務にあたって、打ち合わせ等の出張に関わる旅費や日当については、必要経費として見積もり内容に含めること。

以上